

Yamaka Topics ヤマカトピックス

県内アマエビ調査結果

冬季調査におけるアマエビの年齢別採捕尾数(尾/網)

調査年	2歳	3歳	4歳
2011年	82	134	42
2012年	384	64	75
2013年	183	256	81
2014年	95	248	265
2015年	88	225	247
2016年	219	16	87
2017年	77	226	72
2018年	10	68	121
2019年	115	65	76
2020年	292	71	87
2021年	217	114	32
2022年	66	187	36
2023年	557	107	113
2024年	地震により実施せず		
2025年	代船建造により実施せず		
2026年	55	25	349

石川県の水産調査船白山丸が今年 2 月に金沢沖の水深 375~500m の海域でアマエビの分布量調査を行いました。採捕したアマエビの量や大きさから今後の漁獲対象に成長する小型エビ（若齢エビ）の分布量を調べます。夏季と冬季の 2 回実施しています。夏季の調査と同様に 2022 年生まれ（4 歳）は比較的多く採捕されています。同年級群が漁獲対象になる 2 年後、2026 年には良好な漁獲が期待できます。一方で 2 歳（2024 年生まれ）および 3 歳（2023 年生まれ）の採捕数は少なく、当該年級群が漁獲対象に成長する 2027 年、2028 年の漁獲数量は少なくなる可能性があります。安定した漁獲の維持のために必要な調査です。

ホタルイカ サイズが大きく、順調に入荷しています。

白エビ 恒例により 4 月 1 日より解禁です。（富山）

稚アユ 岐阜、琵琶湖他から入荷。

メバル これから本格的に入荷。

サヨリ 大きいサイズが高値です。これから地物も増えていきます。

イイダコ 漁師の後継問題が深刻。入荷が少ないです。地物も極端に少なく、高値。

甘エビ 現在、脱皮の時期。4 月初旬～中旬には殻がしっかりしてくると思われます。

養殖魚（ハマチ、カンパチ）

ハマチ、カンパチとも高値推移。飼料、輸送コスト等の諸経費の上昇や海外需要（輸出向け）の高まりなどが重なっています。

入荷状況 & 商品情報



4, 5月 主な魚

魚種	産地
★毛ガニ	石川
★ホタルイカ	富山、兵庫、山陰
★白エビ	富山
★メバル (ハチメ)	石川、福井
★サヨリ	石川、九州
★イイダコ	石川
マダイ	石川、九州
稚アユ	滋賀
カレイ類	石川